

# 整備事業を契機に水田の汎用化と法人設立を推進 高収益作物のダリアが好評で法人売上は1億円に！

位置図



## 狭小・不整形な農地を大区画化 地下かんがいシステムも整備

秋田市の南部に位置する平沢地区は、秋田県最大の一級河川である雄物川の右岸に広がる水田地帯です。

この地区では昭和初期に耕地整備事業を行ったものの、区画の多くは狭小・不整形で、排水不良を抱えていました。また地域の高齢化により、借り手が見つからない農地が荒廃するなどの問題も発生しました。

そこで平沢地区では、平成25年から農地集積加速化基盤整備事業を実施。大区画化を進めるとともに、地下かんがいシステムを整備しました。これにより、作物の生育に合わせた地下水位のコントロールが可能となり、水田の汎用化が実現。ダリアや枝豆、ネギなどの高収益作物を生産できるようになりました。複合型生産の確立に向けて、動き出すことが出来た要因として、3つのポイントがあります。

## 秋田県の園芸メガ団地育成 事業の活用

1つ目は、平成27年から園芸メガ団地育成事業を併行して実施したこと。これは米依存から脱却した複合

型生産構造への転換を推進するために秋田県が平成26年から始めた事業で、平沢地区でもさっそく活用することになりました。野菜や花きを栽培する「園芸メガ団地」を整備するエリアについては、優先的に暗渠排水や地下かんがいシステムの工事を行い、二つの事業が円滑に進むように調整しました。

## 50回を超える話し合いで 法人設立の機運を盛り上げる

2つ目は、農業法人の設立と農地中間管理機構の活用による農地集積への取り組みです。

平沢地区で農業に従事するのは大半が高齢者で、しかも個人経営だったため、農機具などへの投資が大きか負担となっていました。

そこで、この地区を管轄する雄和中央土地改良区では「担い手となる法人の設立が急務である」と考え、組合員への働きかけを始めました。当初は「できるわけがない」「赤字になったら誰が責任を取るのか」といった消極的な意見が多かったものの、4年間で50回を超える話し合いを重ねた結果、「安心して地域の未来を託せる組織を設立しよう」という機運が地区全体で高まったのです。そして平成26年7月、構成員77名



園芸メガ団地（ネギの作付状況）



◀ダリアの施設栽培用パイプハウス

3つ目は、世界的に有名なダリア育種家である鷺沢幸治氏に、園芸メガ団地の構想段階から参画してもらったことです。

園芸メガ団地育成事業により、ダリアの施設栽培用パイプハウス14棟、路地栽培1ha、枝豆の露地栽培4・7ha、ネギの露地栽培2haの生産基盤が整い、平成28年から本格的な栽培が始まりました。特に、高い収益性が



平沢ファームの農業体験（ダリアの摘花）

## ダリアの東京市場への出荷量は 事業前の6倍以上に拡大

からなる農業法人「平沢ファーム」が設立されました。さらに、農地中間管理機構を活用したことで、平沢ファームへの農地集積が一気に進みました。その過程では、相続登記が未了の土地が出てくるなどの問題も発生しましたが、土地改良区の役職員が一丸となって戸籍調査や相続人との面談を行い、集積への障害を取り除いていきました。

その結果、農地の貸し出しを希望する全員が農地中間管理機構を活用できることとなり、基盤整備事業との相乗効果で農地の集積が加速。平沢ファームには、地区の84%に当たる91・3haが集積されました。事業前は70%に満たなかった耕地利用率は、現在100%を達成しています。

見込めるダリアへの期待は大きく、平沢地区近郊でダリア園を運営していた鷺沢氏に栽培技術などの指導と助言を依頼。おかげで、品質の高いダリアを安定生産できるようになりました。なかでも秋田県が鷺沢氏とともに品種開発した「NAMAHAGE（なまはげ）」シリーズは市場から好評で、平成28年度の東京都中央卸売市場への出荷量は、平成22年度と比べて6倍以上と飛躍的に拡大しています。

これらの取り組みにより、平成29年度の平沢ファームの売り上げは1億円を達成。これまでに20代3名、40代1名の新規就農者を採用し、将来の担い手の確保と育成にもつながっています。

今後も平沢地区では、強い農業と活力ある農村の実現に向けた取り組みを続けていきます。

### 事業概要

事業主体	秋田県		
事業名	農地集積加速化基盤整備事業		
工期	平成25年～平成30年		
受益面積	108.9ha	受益戸数	102戸
標準区画規模	事業実施前 10a	→完了後	100a
1ha以上の区画合計面積	事業実施前 0ha	→完了後	40ha
主要工事	区画整理工、用水路工、排水路工、農道工、暗渠排水工・地下かんがいシステム		
関係土地改良区	雄和中央土地改良区		
関係市町村	秋田市		